

～環境保全のためにできること 身近なことから一緒に始めませんか～ ユニバースの環境月間

<実施の背景>

私たちユニバースは環境方針(※別紙参照)に基づき、環境問題への取り組みを「まずはできることから始め、そして実現が容易でないことにも積極的に継続して」取り組んでいます。

昨年に引き続き、社会全体で一緒に環境保全について考える機会にさせていただきたいとの思いから、6月5日の「環境の日」を含む6月の環境月間に、環境配慮商品の提案や、お取引先企業と連携し、環境について学ぶイベント等を開催いたします。

<企画内容>

1.店舗での取り組み

(1)環境配慮商品の特集コーナーを設けて、日々のお買い物を通してできる「身近なエコ活動」を提案します。

◆一例として…◆



この POP とポスターが目印！



(2)サッポロビール株式会社と連携し、対象商品の売上の一部を国産ホップ生産者に寄付します。

後継者や労働力不足によって、国産ホップの生産量が年々減少しているという現状を踏まえ、国産ホップの生産者を支援する事を目的としています。生産活動を継続的に支援することは、廃業による、土地の劣化、生物損失による環境破壊を未然に阻止する事にもつながります。



①.実施期間：5月12日(月)～6月8日(日)

②.寄付金額：SORACHI 1984 350ml 1本につき 5円

③.寄付先：岩手県北ホップ農業協同組合

(青森県で唯一のホップ栽培場の田子町も加盟)



参考：ソラチエースホップ生産者応援ムービー

2.イベント開催予定 (敬称略 順不同)

イベント名	日程	実施場所	概要
環境月間ごみゼロキャラバン	5/30(金) 10:00~10:30	盛岡みたけ店 (盛岡市)	岩手県と連携し、店頭で「3Rの実践」、「食品ロスの削減」等について啓蒙活動を行います。
もりおか健康ウォーク	6/01(日) 9:00~12:30	盛岡城跡公園 (盛岡市)	もりおか健康ウォーク実行委員会、海と日本プロジェクト in 岩手と連携し、盛岡市中心市街地のウォーキングイベントに併せてごみ拾いを行います。
リサイクル教室	6/18(水) 11:10~	小沢小学校 (弘前市)	株式会社エフピコ、株式会社伸和産業と連携し、店頭で回収した食品トレーやペットボトルのリサイクルについて学ぶ出前事業を行います。
お取引先企業と連携した 取組み	店舗での試食販売等を通し、環境配慮の取組み紹介や提案を行います。 連携企業:味の素 AGF 株式会社、エスビー食品株式会社、カルビー株式会社、 ハウス食品株式会社		

3.その他 これまでの取組み

(1).水資源を守る活動

2018 年から、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社と協業し、奥羽山脈の水資源を守るための環境活動を行っています。

2024 年までの寄付総額：3,336,546 円



(2).環境にやさしいエコ野菜の販売

当社の店舗で発生した野菜や肉・魚、惣菜などの食品残渣(ごんさ)を食品リサイクル業者が堆肥に分解・再生し、ご協力いただいている農家にその堆肥を使用して生産していただいた農産物を、当社にて店頭販売しています。



(3).森林の水源機能の保全活動

本年から、株式会社ニチレイフレッシュと協業し、岩手県洋野町の広葉樹の植樹活動に協力しました。

品質の良い「ウニ」を育てるために、豊富な栄養分を含んだ水を山から安定供給するために、森林の水源機能を保全し、将来にわたって、ウニ生産に良好な環境を形成することを目的とします。



この件に関するお問合せ先

株式会社ユニバース 総務部 中野・富田

TEL：0178-21-1888

【株式会社ユニバース 環境方針】

◆基本方針

ユニバースは地域に密着したスーパーマーケットを経営するにあたり、次の方針のもと、地域に貢献し、環境にやさしい企業を目指します。

- 1.“Customers, our Priority. (私たちはいつでもどこでも顧客最優先)”の考え方を貫くこと
2. 利益を上げ続け、社会貢献を果たすこと
3. 企業活動において、真摯な姿勢で環境問題に取り組むこと

◆取り組み指針

ユニバースは

環境問題への取り組みが“企業存続のための重要な要件”であると認識し、事業活動と自然環境との調和を考えて課題を明確にし、まずはできることから始め、そして実現が容易でないことにも積極的に継続して取り組んでまいります。

1. 私たちは、省エネルギー・省資源、環境に配慮した商品提供とサプライチェーン、廃棄物の発生抑制・分別・再資源化、リサイクル製品の利用促進に取り組めます。
2. 私たちは、業務の効率化と品質確保による環境負荷の低減、およびリスク管理による環境負荷の抑止に努めます。
3. 私たちは、当社の事業と環境との関わりにおいて、関係する法規制と受け入れを決めた要求事項を順守します。
4. 私たちは、環境目的と目標を定め、環境マネジメントシステム(計画)を定期的に見直し、継続的な改善を行うと共に、汚染の予防に努めます。
5. 私たちは、環境方針を当社の全社員と関係先の方々に周知すると共に、広く社外にも、適切な情報を公開します。

2012年9月1日

株式会社ユニバース

代表取締役社長 三浦 紘一